

北急延伸 周辺のまちづくり

【周辺環境】

- 箕面国定公園など緑に隣接した地区。
- 新大阪駅(JR)、大阪国際空港(伊丹空港)に近く、また国道423号に面するなど、交通利便性が高い。
- 新名神開通(H28目標)、北急延伸開業(H30目標)など、交通インフラの整備、計画が進んでいる。
- 地区を中心に大学、研究機関が点在している。

【府の位置づけ】

- 都市計画マスタープラン(平成16年4月、抜粋)
 - ・千里中央~かやの中央付近を都市拠点と位置づけ
 - ・ポテンシャルを活かし商業・住居機能を強化し、都市活力を有する魅力ある地域へ再生していく。
 - ・大阪大学や千里ライフサイエンスセンター、国際文化公園都市などの国際的な研究機関のストックの活用、産学官の連携などにより、高次の商業・業務・流通機能を備えた魅力ある都市の形成をはかる。

【市の位置づけ】

- 第五次箕面市総合計画「施策の展開」(平成23年3月)
 - ・かやの中央と船場地区、千里中央とを有機的に連携し、相乗効果による商業・業務・産業の発展を推進
 - ・大阪大学など近隣にある知的資源を活用し、産・官・学の連携により商業施設やベンチャー企業を誘致するまちづくりを推進
 - ・鉄道延伸に併せてかやの中央を拠点としたバスネットワークの整備再編を推進

